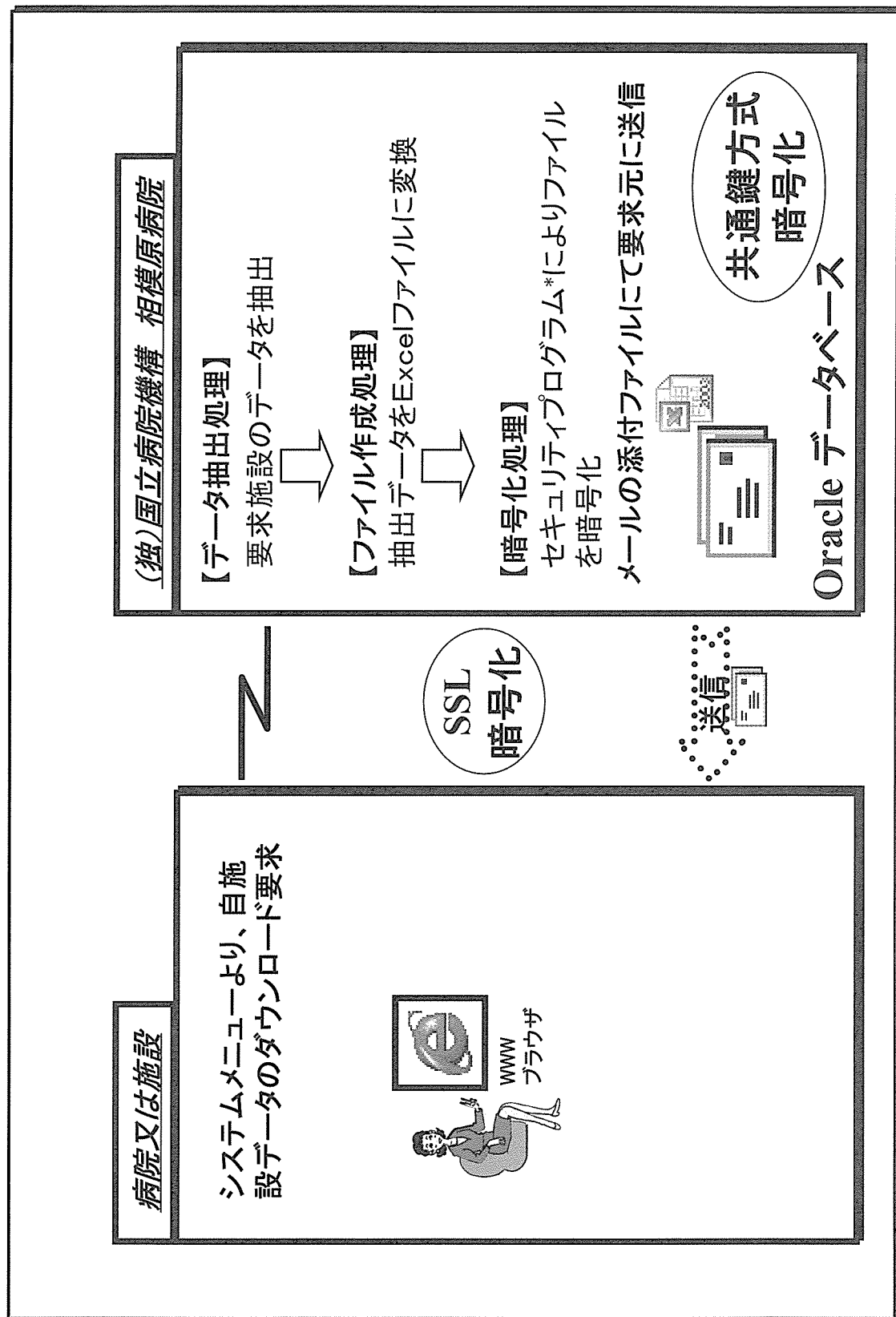


# 個人情報保護・Security





# 共同臨床研究支援システムの紹介

(独) 国立病院機構相模原病院臨床研究センター・リウマチ性疾患研究部

當間重人



(H18-難治-一般-002)  
総括報告書-資料 2

# 静岡県版電子カルテシステムを利用した特定疾患受給者証の電子申請の検討

# 静岡県版電子カルテシステムの仕組み

## 1. 標準化されたソフトウェアを無償配布

- ◆病院情報システム(医事系、オーダー系)及びハードウェア・ミドルウェアは各病院で購入するが、標準化された静岡県版電子カルテシステム(以下、「県版電子カルテ」という)のソフトウェアは無償配布。

## 2. 機能別にシステム導入が可能

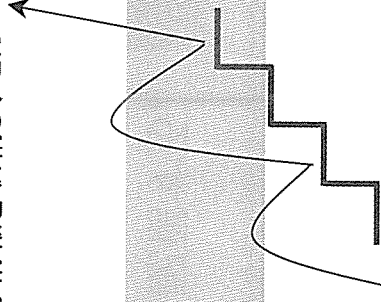
- ◆(A)HIS情報ゲートウェイ及び(B)紹介状管理システムは、県版電子カルテ導入時に基本とするが、それ以外のシステムは利用病院が個々に選択し必要なシステムだけを導入することができる。
- ◆ペーパーレス電子カルテは必須とせず、(D)診療記録管理システムにより電子カルテの運用が可能となる。
- ◆標準化交換規約(HL7)に対応することで、独自で部門システム拡張も段階的に可能となる。

## 3. 病診・病病連携の推進

- ◆CDIによる診療情報提供書により、紹介状とは別に過去の処方歴・検査結果歴及び画像情報を収納し、セカンドオピニオンへの有効活用が期待される。
- ◆患者の求めにより情報開示による、医療の透明性の確保を実現化する。

## 4. データの有効活用

- ◆EBMの推進
- ◆(G)定型文書作成支援システムにより、疾病対策などでの情報収集の簡便

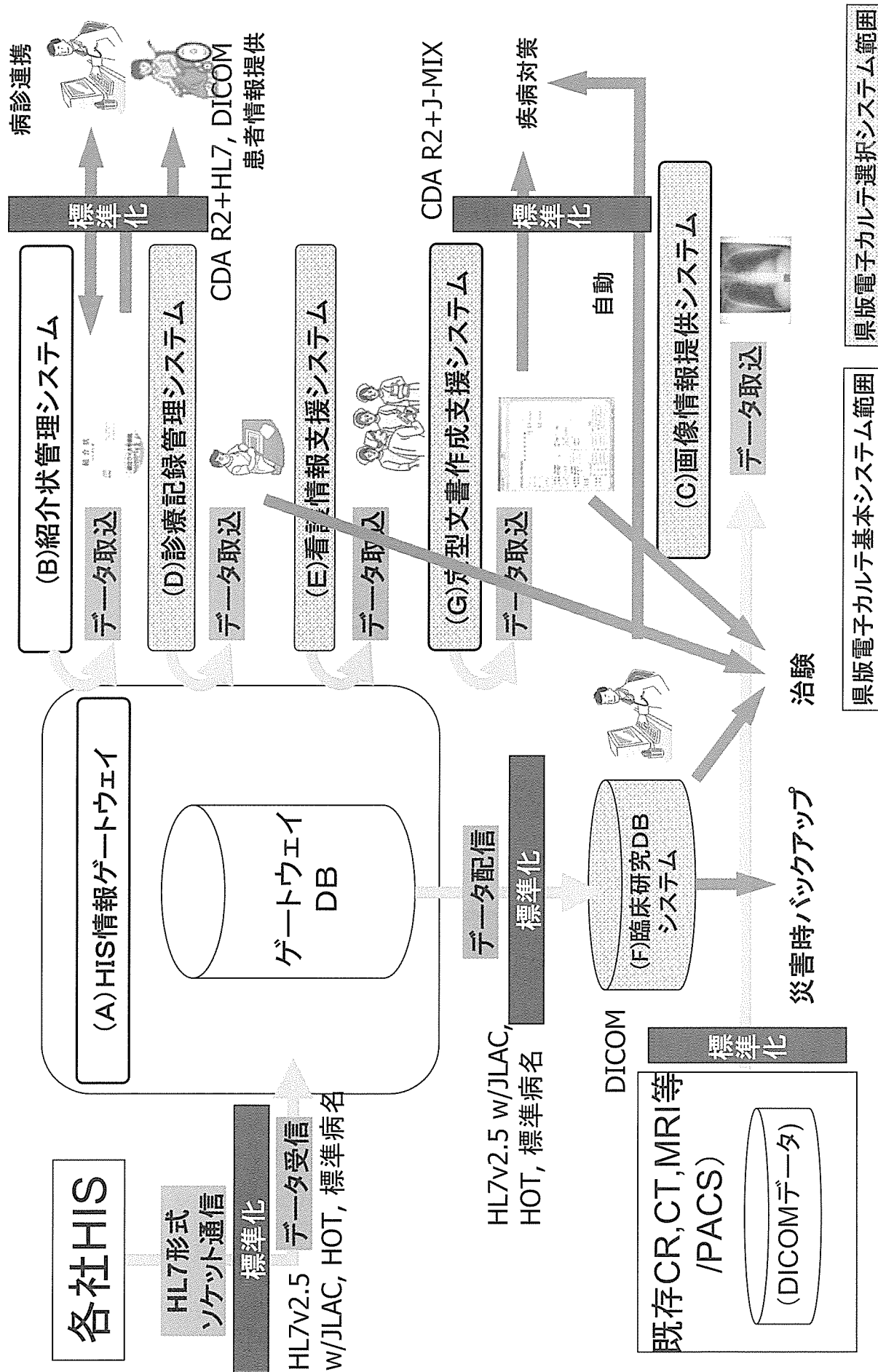


# 静岡県版電子カルテシステム 開発システム概要範囲

## ■ 開発システム別概要

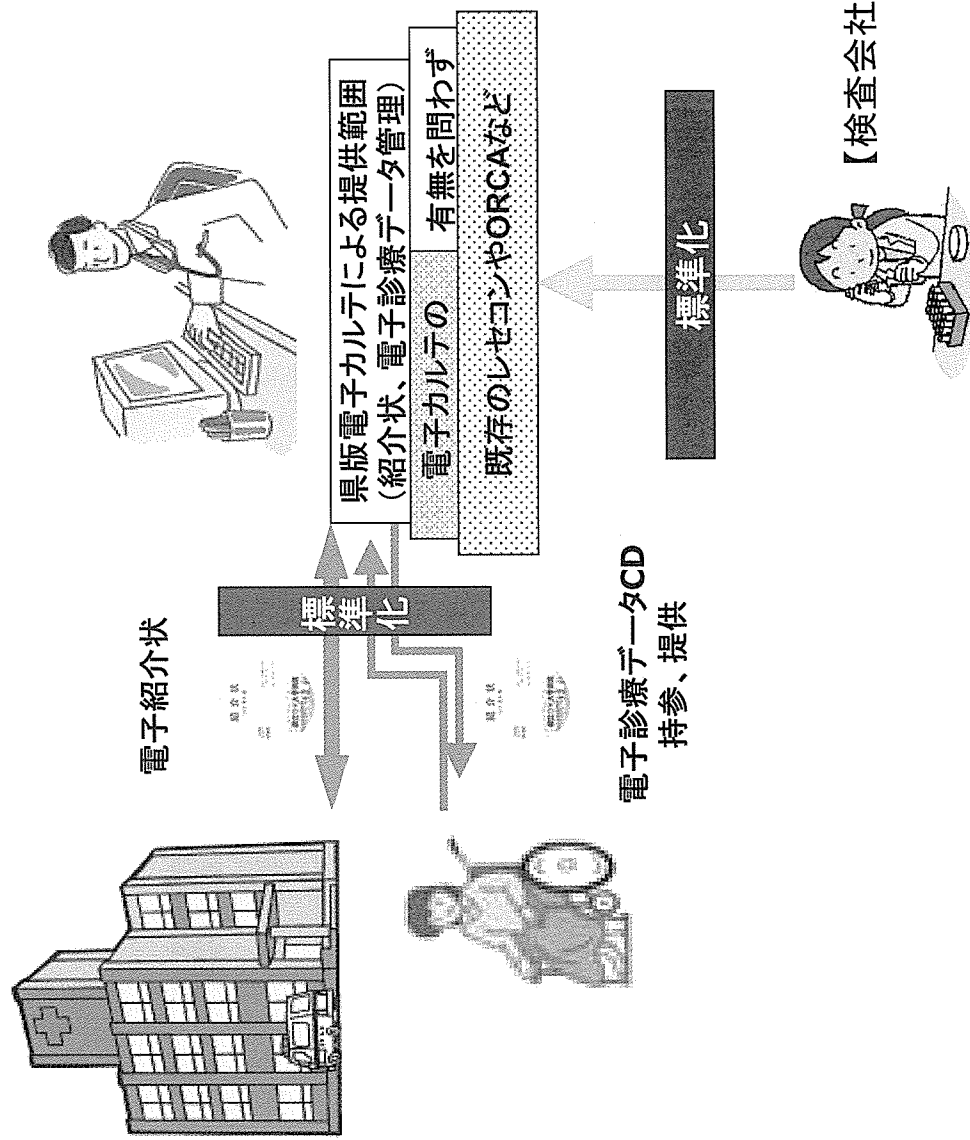
基本機能	
(A) HIS情報ゲートウェイ	各HISから情報を受け保管し、各システムに配信する。
(B) 紹介状管理システム	標準化された診療情報提供書の作成支援及びCDを作成する。 
電子診療データCD作成システム	患者の求めに応じ、各種の診療情報を電子媒体で提供する。
選択機能	
(C) 画像情報提供システム	既存CR、CT、MRIやPACSからDICOMデータを取得し 他と連携する。 
(D) 診療記録管理システム	診療記録作成、退院サマリ、文書管理の機能を備える。 
(E) 看護情報支援システム	看護関連情報の支援システム 看護指示・経過表等を備える。 
(F) 臨床研究DBシステム	蓄積データから複合検索をする、臨床研究支援機能。 
(G) 定型文書作成支援システム	静岡県提出用の申請書52種類などを作成支援する。 

# 静岡県版電子カルテシステム 概念図



# 静岡県版電子カルテシステム 診療所から

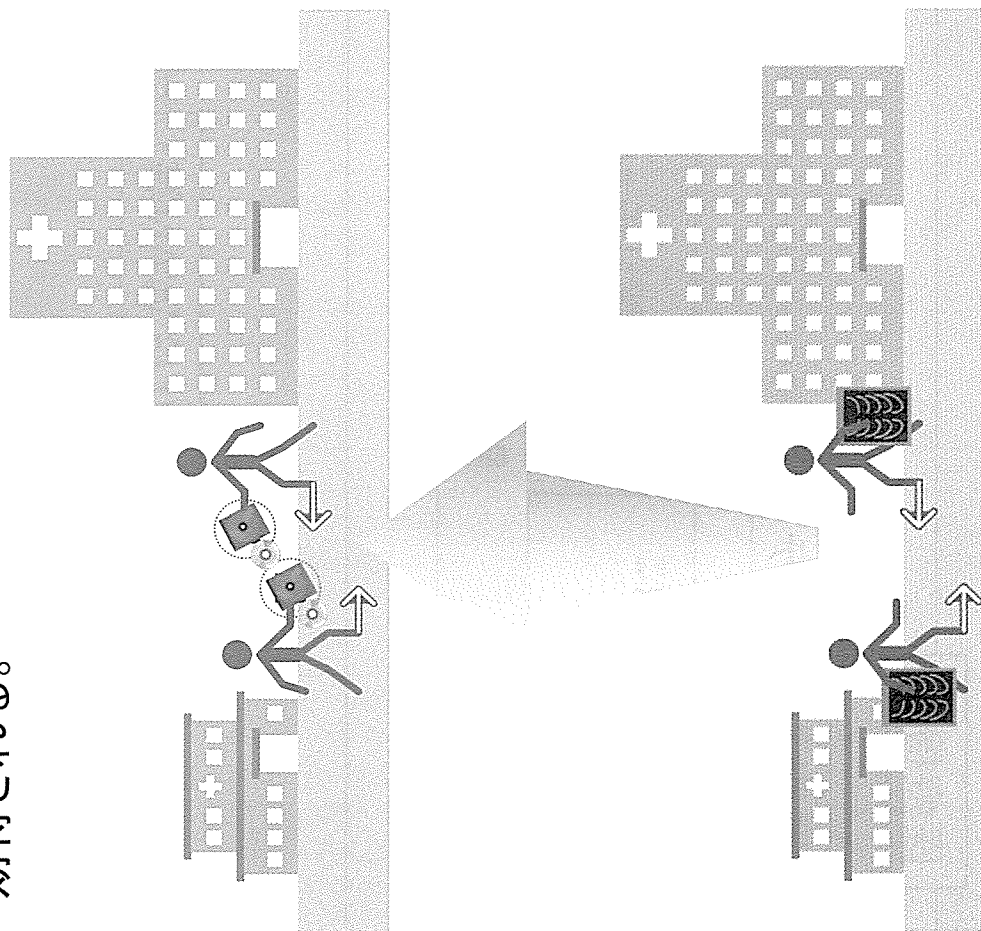
## 見た概念図



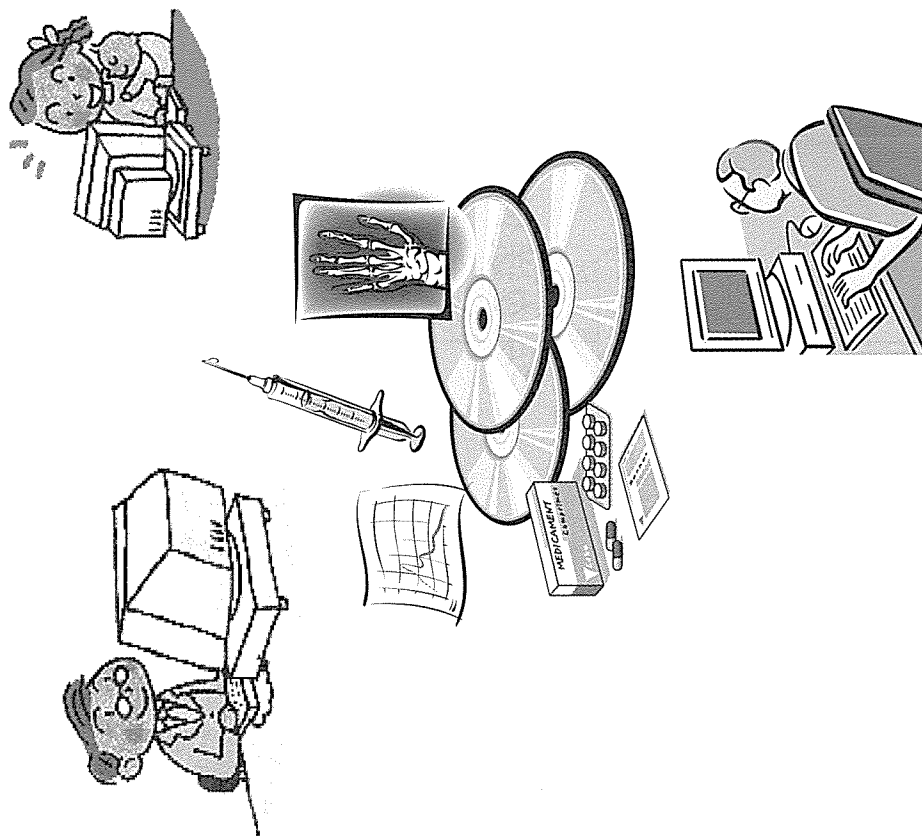


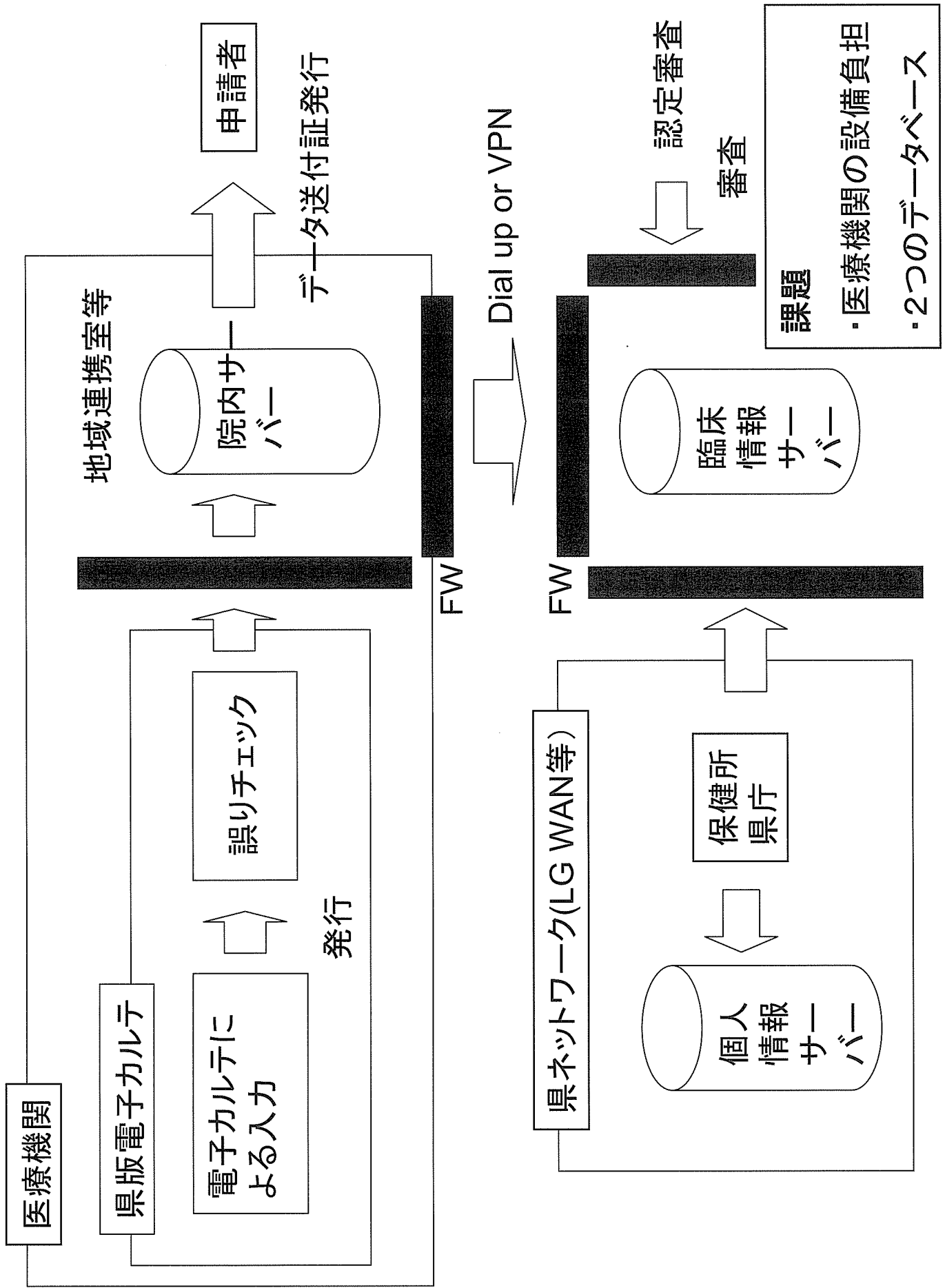
# 診療情報提供書にCDの採用、電子診療データも提供

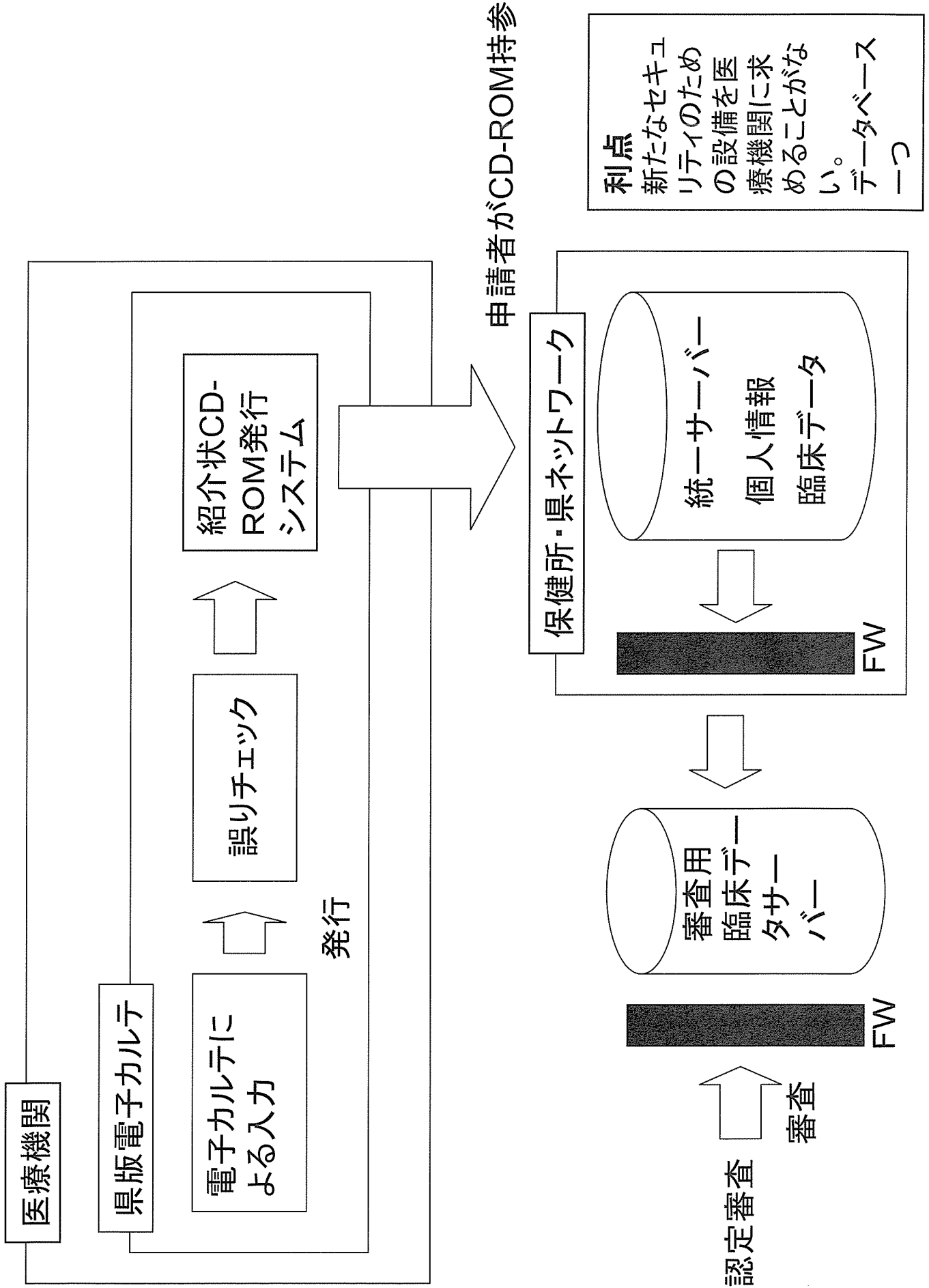
CD添付の診療情報提供書には、過去の処方歴・検査結果歴及び画像情報の収納され、セカンドオピニオンへの有効活用が期待される。



病院は患者の要望により、電子診療データCDの提供も可能となり、県民自身で参照できる。







## 現状と課題

### 都道府県が受給者証発行

- ・審査のために都道府県レベルで、臨床調査個人票のデータ必要
- ・受給者証発行のために個人情報(住所、氏名、所得等)も必要
- ・個人票データは、保健所の難病事業、災害対策に利用

### 都道府県の国システム(特定疾患調査解析システム)への入力負担大

- ・静岡県 毎年1万8千人

### 電子カルテの普及にあわせ、電子データによる提出も推進

- ・電子カルテと連動(連携)した入力必要
- ・従来の紙媒体による提出と電子データの提出も容認

### 医療機関の個人情報管理やセキュリティに関する意識上昇

- ・医療機関の特定疾患に関わるシステム整備へのインセンティブない。

### 現状では、セキュリティの問題からCD-ROMによるデータ移動が最良

- ・CD-ROMに変わる媒体がない。
- ・今後、ICカードやスマートカード等、再利用可能な媒体の普及可能性

### 電子カルテ未導入医療機関、診療所等

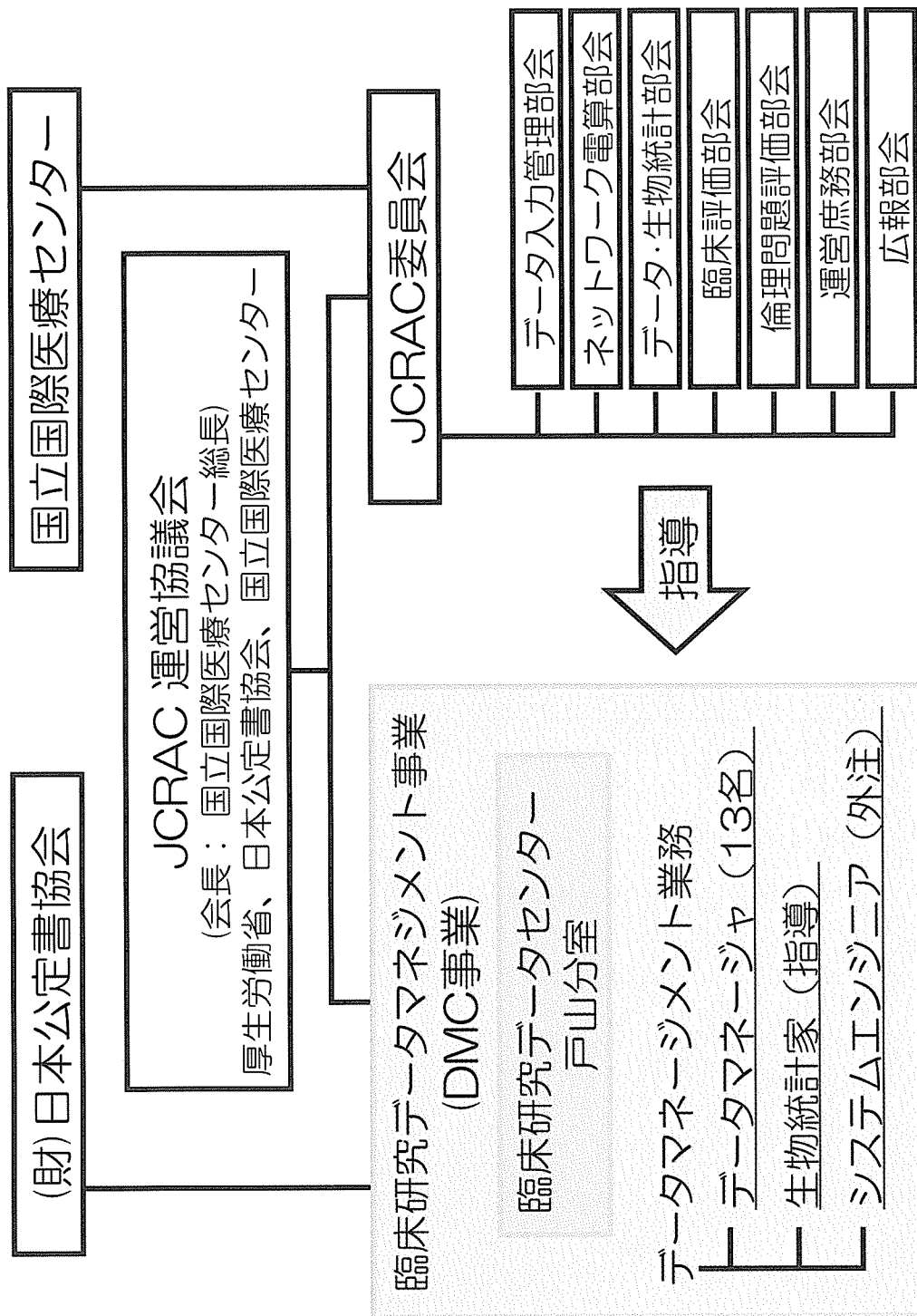
- ・国システムを改変して配布

(H18-難治-一般-002)

総括報告書-資料 3

# JCRAC/DMCの紹介

## 組織図



# JCRAC/DMCが関与した研究一覧

研究課題名		主任研究者	所属	予定症例数	登録実績
JWIND	虚血・再灌流における心筋保護に関する大規模無作為薬物効果比較試験	北風政史	国立循環器病センター	600	1,200
JSAP	我が国の冠動脈疾患に対する薬物・インターベンション治療の予後とコスト	藤原久義	岐阜大学医学部 第2内科	800	494
JMISSHIP	多施設による大腿骨頸部骨折の長期機能予後および生命予後に対する在宅リハビリテーションによる介入効果の検討	石橋英明	東京都老人医療センター	1,000	1,000
JMILDDM	軽症糖尿病の薬物療法及び非薬物治療に関する介入研究	岩本安彦	東京女子医大 糖尿病センター	750	750
JARC	専門医療機関受診者と一般人口集団双方を対象とした危険因子の相互関連性に関する大規模調査研究	工藤宏一郎	国立国際医療センター	32,100	32,100
JCHF	慢性心不全におけるβ遮断薬による治療法確立のための大規模臨床試験	北畠 顕	北海道大学大学院医学研究科 循環器態内科学	1,500	230
JDHF	拡張期心不全の治療法確立のための大規模臨床試験	堀 正二	大阪大学大学院医学系研究科 病態情報内科	800	45
JELAN	高血圧性肥太心において降圧薬が左室拡張機能に与える影響の検討	堀 正二	大阪大学大学院医学系研究科 病態情報内科	300	22
JAPOAN	人工栄養(中心静脈栄養もしくは経腸栄養)を行う際の医療行為の安全性、患者予後に関する観察研究	尾藤 誠司	(独)国立病院機構 東京医療センター	1,000	269
PHAS-J	わが国の高血圧症における原発性アルドステロン症の実態調査研究	成瀬 光栄	(独)国立病院機構 京都医療センター	3,500	894
J-NHOAF	心房細動による心原性脳塞栓予防における抗血栓療法の実態調査	是恒 之宏	(独)国立病院機構 大阪医療センター	1,500	1,562
STAMINHO	急性心筋梗塞全国共同悉皆調査による臨床評価指標とその評価	楠岡 英雄	(独)国立病院機構 大阪医療センター	2,000	936
E-PASS	消化器外科手術の施設間技術評価法の確立	芳賀 克夫	(独)国立病院機構 熊本医療センター	15,000	1,368
JPPP	動脈硬化性疾患危険因子を有する高齢者に及ぼすアスピリンの二次予防効果に関する研究	池田 康夫	慶應義塾大学医学部 血液内科	10,000	1,841
JNEPPV	循環器疾患診療実態調査	吉川 純一	大阪市立大学医学部循環器病態 内科学		1,162
J-NHOSAC	人工呼吸器療法(侵襲的人工呼吸および非侵襲的陽圧人工換気法: NIPPV)における適用基準、医療行為の安全性、患者予後に関する観察研究	井上 義一	(独)国立病院機構 近畿中央胸部疾患センター	3,000	
EGGU	ステロイド大量療法の安全性の確立に関する研究	右田清志	(独)国立病院機構 長崎医療センター	1,000	
ERAMI-J	「EBMIに基づく胃潰瘍診療ガイドライン」の妥当性に関する臨床的検討-アウトカム研究を中心として	谷山清己	(独)国立病院機構 呉医療センター・中国がんセンター	300	開始前
	急性虚血性腸疾患の疫学調査	芳賀 克夫	(独)国立病院機構 熊本医療センター	600	
	うつ病関連の自殺予防戦略研究課題の提案と評価に関する研究	樋口 輝彦	国立精神・神経センター 武蔵病院	1,120	

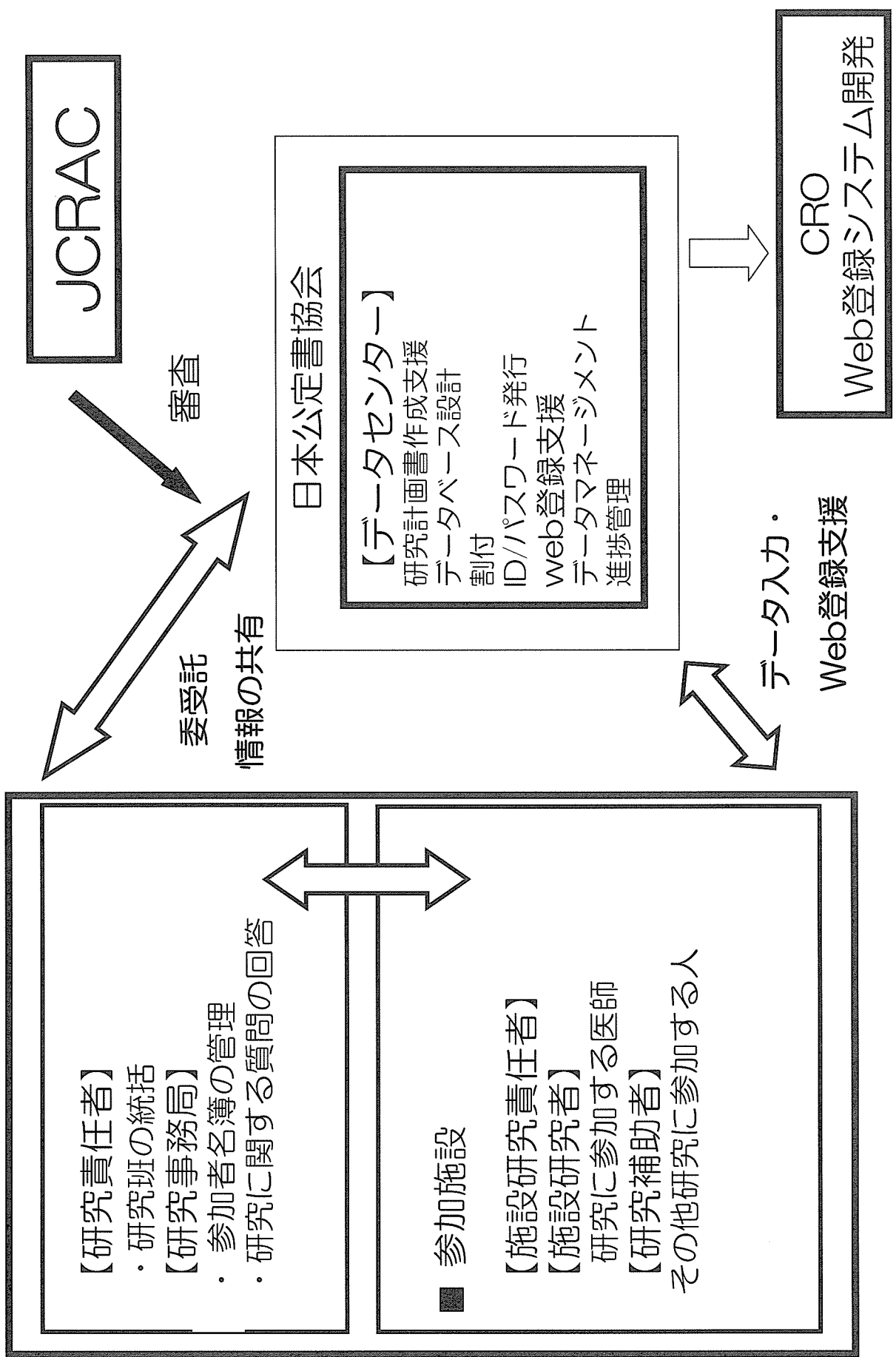


登録終了



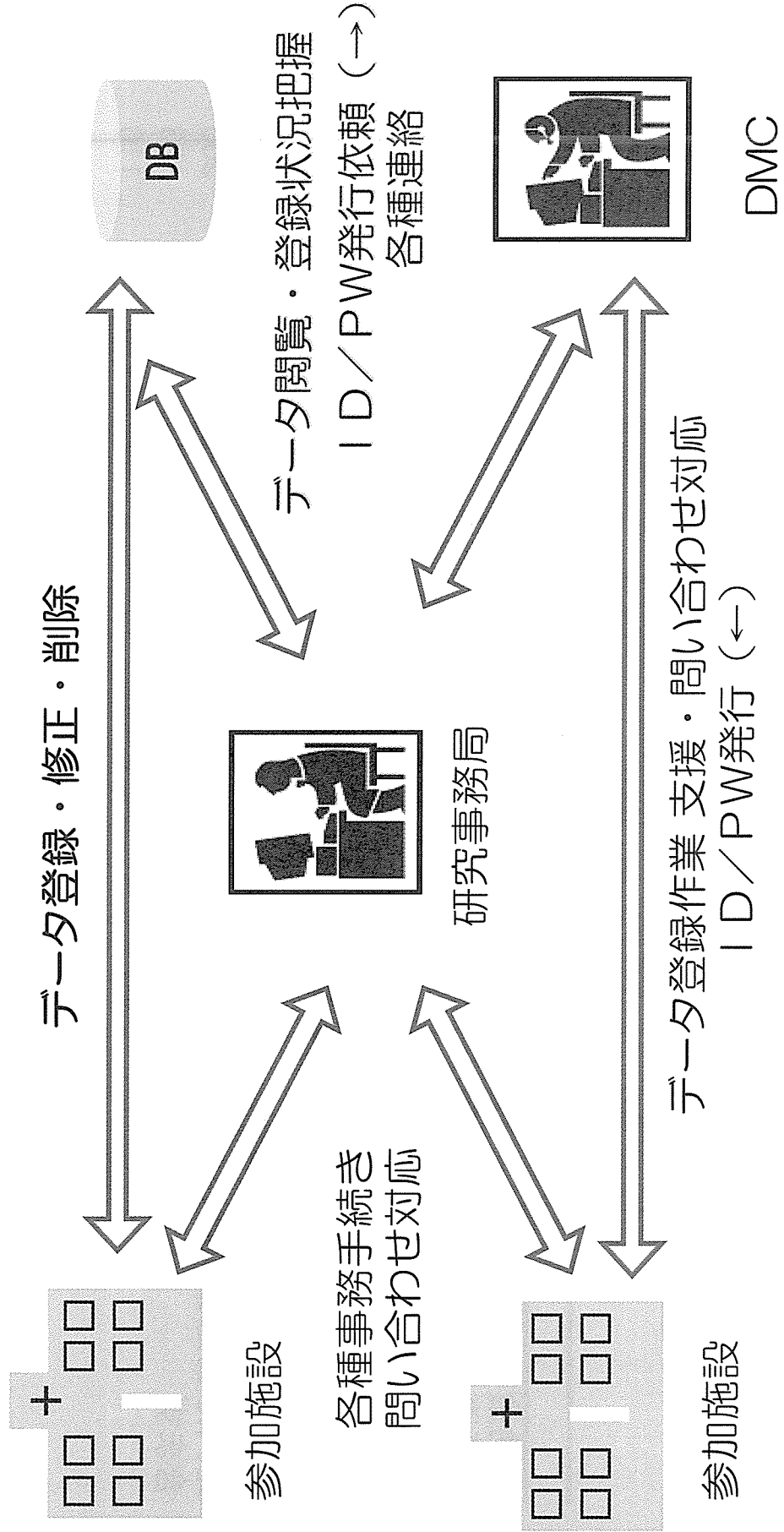
論文

# JCRAC/DMCの関与する研究体制





# 研究運営の流れ



# JCRAC 会計

(平成17年度は公定書協会分)

(単位万円)

	平成17年度	平成18年度
補助金収入	8,960	8,700
受託事業	6,400	5,000
繰越	2,733	0
助成(うつ関連)		1,000
合計	18,093	14,700

※平成17年度のうつ関連研究からの1,200万円は公定書協会を經由していません

	平成17年度	平成18年度
人件費	5,760	6,300
消耗品	521	500
通信運搬費	400	400
業務委託	3,406	2,800
賃借料	1,179	3,650
光熱水料	85	85
家賃	160	160
賃金	483	500
会議費	53	53
調査費	110	110
租税公課	1,000	
管理費	700	
各種ライセンス・修理	214	250
その他	22	22
合計	14,093	14,830

# JCRAC/DMCの成果1

インターネットを用いた症例登録システムによる臨床試験実施体制の確立  
 ( EDC :Electronic Data Capture )

- ・ データ発生場所での入力
- ・ 問合せ減少による時間削減
- ・ どのPCからでもアクセス可能
- ・ データの質の向上入力校正など
- ・ タイムリーな情報収集
- ・ 問合せ減少による時間削減
- ・ (人件費を含む) 資源削減と  
 保管場所削減

PHAS-J  
 Primary Hyperaldosteronism in Japan  
 わが国の高血圧症における副腎性アルドステロン症の実験的治療研究

症例一覧  
 ユーザー名: ユーザー-2  
 研究者: チョーレンジャー  
 新規登録  
 印刷一覧

ブラウザの戻るボタンや履歴は使用しないで下さい。 また終了後は画面右上のログアウトボタンをクリックして下さい。

検索条件: ▼StudyID  
 ▼患者識別番号  
 検索

○:登録可 ▲:登録中または登録済 ●:登録済  
 登録件数: 40件 Page: 1/4

登録者	担当医	StudyID	患者識別番号	年齢	登録日	VISIT					検査結果	
						1	2	3	4	5		
タム-ユーザー1	山田五郎	000-0001	000-p-111111	48	2005/04/04	●	-	-	-	-	●	中止
タム-ユーザー1	東京	000-0002	000-p-000123	21	2005/04/11	●	●	●	●	●	●	●
タム-ユーザー1	A	000-0003	000-p-000456	28	2005/04/12	●	▲	▲	-	-	-	●
タム-ユーザー1	東京	000-0004	000-p-000567	59	2005/04/13	●	●	●	●	●	●	●
タム-ユーザー1	A	000-0005	000-p-997854	38	2005/04/13	●	▲	○	-	-	-	○
タム-ユーザー1	東京	000-0006	000-p-111222	65	2005/04/13	●	●	●	●	●	●	○
タム-ユーザー1	鈴木	000-0007	000-q-555555	39	2005/04/14	●	●	●	●	●	●	○
タム-ユーザー1	小林	000-0008	000-f-999999	60	2005/04/15	●	●	●	●	●	●	○
タム-ユーザー1	佐々木	000-0009	000-g-012345	60	2005/04/20	●	●	●	●	●	●	○
タム-ユーザー1	I	000-0010	000-p-000abcd	68	2005/04/22	●	●	●	○	-	-	○

VISIT1: 血液検査  
 VISIT2: 血液検査  
 VISIT3: 副腎CTスキャン又はMRI  
 VISIT4: フロホドステロン検査(PRA)

タム-ユーザー1 (タム-ユーザー1)  
 東京 (東京)  
 A (A)  
 東京 (東京)  
 A (A)  
 東京 (東京)  
 鈴木 (鈴木)  
 小林 (小林)  
 佐々木 (佐々木)  
 I (I)

登録日: 2005年11月11日 森田 株式会社

全登録症例の登録状況一覧

# JCRAC/DMCの成果2

1. Nishigaki K., Yamazaki T., Fujiwara H.  
Circulation J 68: 181-185, 2004

以下はdesign paper

1. Minamino T, Jiyoong K, Asakura M, et al; The J-WIND Investigators. Circ J. 2004;68:101-6.
2. Asakura M, Jiyoong K, Minamino T, et al; The J-WIND Investigators. Circ J. 2004;68:95-100.
3. Hori M, Kitabatake A, Tsutsui H, et al; The J-DHF Program Committee. J Card Fail. 2005;11:542-7.
4. J-ELAN Investigators. Circ J. 2006;70:124-8